

愛知県のぶどう生産の概要

平成 29 年産の本県産ぶどうの結果樹面積*は 461 ヘクタール、収穫量は 4,270 トンで、結果樹面積は全国 7 位、収穫量は全国 8 位です。県内では、大府市を始め各地域で栽培されています。

県内で栽培されている品種は、「巨峰」が 7 割を占め、なかでも、植物成長調整剤ジベレリンを用いた「種なし巨峰」の栽培は本県が発祥です。

また、近年では、「シャインマスカット」など様々な品種が導入されています。

※ 結果樹面積

果実が収穫できる面積で、育成段階における幼木園や耕作放棄園などの面積は含まれない。

表 1 全国主産県と愛知県のぶどう結果樹面積（平成 29 年産）

順位	県名	結果樹面積 ha	結果樹面積 シェア %
1	山梨県	3,820	22.6
2	長野県	2,310	13.7
3	山形県	1,500	8.9
7	愛知県	461	2.7
全国計		16,900	100.0

（果樹生産出荷統計）

表 2 全国主産県と愛知県のぶどう収穫量（平成 29 年産）

順位	県名	収穫量 t	収穫量 シェア %
1	山梨県	43,200	24.5
2	長野県	25,900	14.7
3	山形県	16,700	9.5
8	愛知県	4,270	2.4
全国計		176,100	100.0

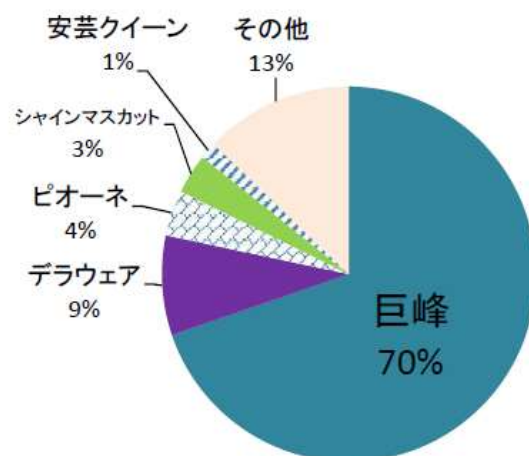
（果樹生産出荷統計）

表 3 愛知県市町村別栽培状況（平成 27 年産）

順位	市町村名	栽培面積 ha	シェア %
1	大府市	63.0	19.8
2	東浦町	62.0	19.4
3	東海市	32.7	10.3
4	岡崎市	29.8	9.4
5	豊橋市	22.6	7.1
6	春日井市	13.4	4.2
7	名古屋市	12.8	4.0
8	刈谷市	11.2	3.5
9	小牧市	10.2	3.2
10	豊明市	9.3	2.9

（愛知県調べ）

図 1 愛知県におけるぶどうの品種構成（平成 27 年産）



（愛知県調べ）